

令和6年7月23日
農林水産部農地・農村振興課
043-223-2783

千葉県のイノシシ肉の出荷制限の部分解除（勝浦市、大多喜町）について

東日本大震災による福島第一原子力発電所の事故に伴い、国からの指示により、平成25年1月から県内の処理加工施設から出荷されるイノシシ肉について、放射性物質の全頭検査を行ってきましたが、国と協議を重ねてきたところ、令和6年7月23日付けで勝浦市及び大多喜町において捕獲されるイノシシの肉の出荷制限が解除されました。

今後は、勝浦市、大多喜町で捕獲されたイノシシは、①食肉処理業の許可を得ており、②県が定める「出荷制限解除後の出荷・検査管理方針」を遵守する処理加工施設において、放射性物質の全頭検査を行うことなく、解体され、イノシシ肉として流通させることができるようになりました。

1 出荷制限指示日

平成24年11月5日

2 部分解除された日

令和6年7月23日

3 部分解除された品目及び地区

品目：イノシシ

地区：勝浦市、大多喜町

※その他の地区については従来通り全頭検査を実施する必要があります。

4 「出荷制限解除後の出荷・検査管理方針」について

出荷制限の部分解除後も、「出荷制限解除後の出荷・検査管理方針」に基づき概ね1年間は原則月1検体以上の検査を実施するとともに、イノシシ個体の識別のための個体番号の付与や出荷・製品の包装パッケージへの個体番号や産地の表示など、安全安心を確保するための仕組みは継続します。

(参考)

◎ 千葉県のイノシシ肉に係る出荷制限の部分解除の経緯

- 平成24年11月5日 平成24年9月以降に基準値を超えるイノシシ個体が複数確認されたことから、千葉県において捕獲されたイノシシの肉について出荷制限の指示がなされる。
- 平成25年1月18日 県で策定した「千葉県出荷・検査方針」を遵守し、処理加工施設が受け入れるイノシシの肉について放射性物質の全頭検査等を条件に出荷が可能となる。
- 令和6年7月23日 勝浦市、大多喜町においては、放射性セシウム濃度が安定して低水準であったことから、捕獲されたイノシシについては、出荷制限が部分解除される。

◎ 県内の処理加工施設一覧

施設名	所在地
大多喜町都市農村交流施設	大多喜町
ジビエ勝浦	勝浦市
清澄山系ジビエ	鴨川市
Mineoka Gibier	鴨川市
LA SELVAGGINA KAMOGAWA	鴨川市
君津市獣肉処理加工施設	君津市
(株) 猟協流通 君津工場	君津市
オーガニックブリッジ	木更津市
ジビエ工房茂原	茂原市
ちばジビエの森	いすみ市
ジビエ堂	館山市
館山市ジビエ加工処理施設	館山市
館山 ヴィルトファクトリー	館山市
G. B. A.	富津市

◎ 原子力災害対策本部長からの指示について

今回の出荷制限の解除に係る原子力災害対策本部長からの指示内容については、下記ホームページに掲載されています。

厚生労働省ホームページ「これまでの出荷制限等の解除」

<https://www.mhlw.go.jp/stf/kinkyu/2r9852000001ddg2.html>

◎ 千葉県の原子力災害対策特別措置法に基づく食品に関する出荷制限 (R6. 7. 23 現在)

区分	品目	出荷制限区域
野菜類	原木シイタケ (露地栽培)	流山市、八千代市、我孫子市、白井市 千葉市、佐倉市、君津市、富津市、印西市、山武市 (県の定める管理計画に基づき管理される原木シイタケ (露地栽培) を除く。)
	原木シイタケ (施設栽培)	山武市 君津市、富津市 (県の定める管理計画に基づき管理される原木シイタケ (施設栽培) を除く。)
水産物	ギンブナ コイ	手賀沼及び手賀沼に流入する河川 (支流を含む。) 並びに手賀川 (支流を含む。)
肉	イノシシの肉	勝浦市、大多喜町を除く全域 (県の定める出荷・管理方針に基づき管理されるイノシシ肉を除く。)